

# 感染症情報 2月12日～18日

府下小児科198医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,163例	(堺市 124例)
②溶連菌感染症	569例	(堺市 64例)
③手足口病	107例	(堺市 6例)
④咽頭結膜熱	84例	(堺市 4例)
⑤RSウイルス感染症	75例	(堺市 18例)

府下307医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ 6,574例(堺市 691例)**

報告数による順位である。祝日を1日含む。前週比20.5%減の2,090件の報告であった。感染性胃腸炎が府下で前週比19%減、堺市で前週171例→今回124例であった。溶連菌感染症は府下で33%減、堺市は前週104例→今回64例であった。手足口病が府下で29%増、堺市で前週4例→今回6例であった。咽頭結膜熱が府下で18%減、堺市で前週5例→今回4例であった。RSウイルス感染症が府下で10%増、堺市で12例→18例であった。

インフルエンザが府下で前週9,076例→今回6,574例は前週比28%減であった。堺市で前週991例→今回691例は30%減であった。定点当たり大阪府は29.56→21.41になった。堺市は34.17→23.83であった。

府下307医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症 1,958例(堺市 192例)**  
**大阪府定点 6.38 堺市定点 6.62**

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
69	152	171	278	158	185	188	208	148	173	228	1958

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週2,400例→今回1,958例は18%減、定点当たり7.82→6.38となった。堺市で前週261例→今回192例は26%減、定点当たり9.00→6.62であった。今回、堺市は大阪府のブロック別のワースト4に後退した。

麻疹や風疹の報告はなかった。